



校報 水糸者

No. 846

29年度・第19号

毎週水曜日は「脳力の日」

～「全校遊び」は、心と体、頭を耕します～

今年度の特色ある教育活動については、PTA総会や4月14日発行の校報833号でも紹介したとおりですが、それを具体化した1つとして今年度からスタートしている「全校遊び」を今回は紹介します。

〔学童期を『黄金期』と呼ぶ学者もいます〕

『脳力アップ』と『ロコモ対策』が、豊かで明るい人生になるかどうかの「分岐点」となってきます。脳や骨などが著しく発達する『小学校期』に、豊かで明るい人生となるための望ましい良い習慣を学校や家庭、地域、関係機関などが協力し合い築かないといけません。人生を左右する時期でもあるのでこの時期を『黄金期』と呼ぶ学者もいます。

では、具体的にどのような生活習慣が『脳』によいのか…



それは『脳を刺激する生活』を送ることに他なりません。

それには、五感（視覚・聴覚・味覚・嗅覚・触覚）を刺激する生活を送る事が求められます。

《例えば…》 ①歩いて登校 ②たくさん遊ぶ ③よく食べる ④よく働く ⑤よく寝る

この①～⑤は、家庭と学校、地域、関係機関などがしっかりと理解し、連携を図っていくと達成できる、決して難しい事ではないものです。

10日の「全校遊び」の様子



たてわり班ごとに「遊び」を考えている場面。



鉄棒やジャングルジム、おにごっこなどを楽しんでいる様子。心も体も開放されています！



広い校庭いっぱいを使い、笑顔で歓声をあげながら走り回る種小っ子の姿は、最高にうれしいものです。「健康な学校」であることが実感できる時間でもあります。友と共に笑顔で遊び事も『脳力』を伸ばす良い『教育活動』です。水曜日の朝の活動によって、その日の授業も元気に進んでいるはず。『脳力』をしっかりと鍛え、「能力」を伸ばしていく教育活動をしっかり行う種小です。



休日支援事業打ち合わせ会が開催されました



10日(水)に、種小が誇る「子どもを支援する会」の休日支援事業の打ち合わせ会が行われました。

この支援する会は、他では見られない本校の地域の方や保護者の方によって、長年続いている、自主的な活動です。昨年度はこの活動を「岩手県社会教育主事・公民館職員研修会」で発表して来ています。

年間7回予定されている活動と日時などについては、後日配布する文書をご覧ください。どの活動も五感を刺激し脳の健全な成長に、とても良い活動となっています。

髙木会長さんはじめ、会員の方々の子どもを思う熱い心の、力強い応援団の皆さん、今年もよろしくお願ひいたします。



【今年度の活動内容と日にち】

回数	日にち	内容
1	6/24	浜下り
2	7/8,9	うきうきキャンプ
3	9/2	川遊び
4	9/30	きのこ狩り
5	10/21	むかし遊び
6	12/23	もちつき
7	2/17	チャレンジクッキング

緊急メール送信テストへのご協力に感謝！

昨日の16時に送信した本校の緊急メール送信テストへの対応、ありがとうございます。設定した時刻に順調にメールが送信されていました。

なお、『開封確認』については、180名の送信者中、45名が『開封確認』をされていませんでしたので、『開封確認』は求められているメールの場合は、確実に『開封確認』いただきますよう、よろしくお願いいたします。

みんないきいき 5月の種小っ子

～輝く笑顔、未来へつなげ！～



パソコンやタブレットを器用に扱う3年生達。昭和40年代に小学生だった私には信じられない光景です！

209名の種小っ子達が生き活きと過ごしている5月も、思わず吹き出してしまった子どもとのやり取りがありました。(10日の全校遊びの時に、遊び終えて教室に戻る途中の1年生との会話)

校長：「たくさん遊べてよかったね」

こども：「走り過ぎで、頭の血管が切れそうです」

今日も、友達と仲良く手をつなぎながら登校してきた1年生

